

三陸沿岸道路 田老岩泉道路・野田久慈道路 久慈工業高等学校生徒による現場見学会

概要

三陸沿岸道路「田老岩泉道路」は、宮古市田老字小堀内（田老北IC（仮））から下閉伊郡岩泉町小本（岩泉龍泉洞IC）を結ぶ延長6 kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。また、三陸沿岸道路「野田久慈道路」は、下閉伊郡普代村第16地割から久慈市新井田（久慈IC）を結ぶ延長25 kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安心な暮らしのほか、災害時には津波浸水区域を回避し、緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、田老岩泉道路（平成29年開通目標）と野田久慈道路において、一般社団法人岩手建設業協会による若年建設従事者入職促進の一環として、建設技術の将来を担う久慈工業高等学校建設環境科の生徒（20名）による現場見学会を開催いたしました。

田老岩泉道路・野田久慈道路 久慈工業高校生徒による現場見学会 開催状況

開催日時：平成26年9月30日（火）13:10～

開催場所：「田老岩泉道路」新小本大橋（仮）および「野田久慈道路」宇部トンネル（仮）



▲三陸沿岸道路の概要や整備効果の説明



▲工事担当者より工事内容を説明



▲新小本大橋の下部工工事を見学



▲宇部トンネルの掘削を見学し、最後に記念撮影